

おうみネット

Ohmi Net

トピックス●

- うまいく活動のヒント
センター徹底活用術

おうみネット エッセイ●

- 出口正之(総合研究大学院大学教授)

スポットライト●

- 大津の町家を考える会—大津市
- 学生・市民のための地球温暖化
連続講座実行委員会
- 滋賀メンタル友の会
- 夜楽—彦根市

伝言板●

- 11月・12月 催し物情報



NO. 2

1997・11

淡海ネットワークセンター

The Ohmi Network Center for Voluntary Organizations

基本情報を手に入れる

ヒント! その2

「水環境」をテーマに取り上げ、先進団体とリーダーの紹介を受ける

五町一村をエリアとする高島郡において、住民の思い・提言がまず先に存在し、行政がそれを形にして実現していく、そして住む人の夢をかなえるステージをひとつひとつつづっていくまちでありたい…。そのために私たち自身がまちに夢を持ち、またその夢を言葉にして語り合える場が必要だと考え、

「たかしま六郷塾」は誕生しました。

そこで活動二年目の今年は「水環境」をテーマに活動をしようと考えましたが、よそではどんなことをやっているのか、どんな指導者がいるのか…など取り組みに先立って必要な基本情報が集まらず困っていました。そこでセンターから県内で既に大きな実績を上げている団体とそのリーダーの紹介を受け、大変助かりました。

たかしま六郷塾 代表/清水鉄次

たかしま六郷塾



センターからの①・②・③・④

淡海ネットワークセンターでは、皆さんの活動がスムーズに進むよう相談窓口を開いています。事例によってはアドバイザーも派遣できます。

活動立ち上げの負担を減らす

ヒント! その3

諸経費や連絡など初期活動の負担を減らす「淡海サロン」制度を活用

私たちは、守山市内で活躍する団体やグループが分野や地域を超えて交流、情報交換できる場を持ちたいと思い、「ふれあいネットワークの会」の設立を呼びかけています。

でも、新しい組織を作る場合、経費をはじめ情報の収集などさまざまな負担が発案者にかかります。その負担を軽くしてくれたのがセンターの「淡海サロン」制度。始めの一步をしっかりとサポートしてもらいました。

ふれあいネットワークの会 広末照美

ふれあいネットワークの会



センターからの①・②・③・④

「淡海サロン」はボランティア等のグループの立ち上げを支援する制度で、仲間を募って新しい活動を議論したいといった取り組みの会場費、ゲストのお礼、案内ビラ作成費などの費用を財団が負担します。

皆さんがさまざまな活動に取り組まれる中での困り事はなんですか。

淡海ネットワークセンターをうまく利用して困り事を解決された事例を集めてみました。淡海ネットワークセンターでは、皆さんの活動がよりスムーズに進むようにサポートをしています。お気軽にお問い合わせ下さい。

PR手段を手に入れる

ヒント! その1

小規模な活動にも開かれている多様なPR手段を利用する

北遊遊倶楽部は故郷の先人を顕彰しながら地域づくりに取り組む団体で、北村季吟の一生を題材にした寸劇や文化祭を開催しています。しかし、小さな団体の第一歩の取り組みだけに、広くPRする手段がありませんでした。でもこのほど、センターの各種PR手段が利用できることになり、心強く思っています。



北村季吟生誕の地 北遊遊倶楽部
事務局長/山添善裕

センターからの①・②・③・④

地域の小規模な文化的取り組みであっても広く情報が発信できるよう、センターではさまざまなPR手段を用意しています。①隔月発行の情報誌「おうみネット」の「伝言板」ページ ②センターの掲示板 ③センターの情報BOX（団体用の私書箱のようなものです）……などなど。活動内容を随時ご連絡下さい。可能な限りご紹介させていただきます。またインターネットのホームページも検討中です。

情報ボックス利用団体募集

淡海ネットワークセンターでは、団体やグループの皆さんが、広報物（ちらしなど）を自由に交換できるボックスを設置しています。1団体に1ボックスで、利用団体間での情報発信や収集にご利用いただけます。ご利用を希望される方は、ご連絡下さい。申し込み用紙をお送りします。

うまくいく

活動のヒント

どうも選挙が盛りあがらない。投票率が低迷して久しい。もともと、投票する立場にたつてみると、どの党の主張も大差なく、投票することで自分の政治的な態度がどの程度明らかになるのか、不鮮明なことも確かだろう。とりわけ、人々の公共的なニーズが、多元化してくると余計に難しくなる。自分の税金をどう使うのかというような主張を一票の中に入れることは至難のわざだ。

もし非営利団体(NPO)の活動が非常に活発になってくれば、こうした時の公共的なメニューの提示をする役割を果たすことができる。自分は、琵琶湖の環境保全が大事だと思えば、環境保全を行っている団体にボランティア

として参加をすればよいのである。ボランティアをする時間のない人は寄付をしてもよいだろう。環境保全と一言でいってもいろんなアプローチがあるし、たくさんNPOがそれぞれいろんなやり方で琵琶湖を守ろうとしているのなら、その中から自分が一番よいと思う活動に参加したり寄付をすればよい。こういった行動は人々の公共的な活動に対する賛意をあらわすことになる。その点で、寄付やボランティアは公共財に対する、より直接的な一種の「投票行為」となる。NPOにしてみれば、多くのボランティアの参加を得たり、寄付が集まったりすることは、それだけ活動が評価を得たということになるだろう。私は最近、「寄付やボラ

心の投票としての「寄付とボランティア」

ンティア」のことを「心の投票」と呼ぶようにしているが、それはとりもなおさず、これらの行動が公共的なニーズに対する賛意の表現になっていると考えるからである。税の優遇措置があれば、税金の配分先を人々が自分の手で決めることになって、なおさら投票行為としての意味合いが強くなる。

しかし、NPOへの寄付とボランティアが、真に「心の投票」となるためにはいくつかの条件がある。その中でも最も大事なのが、多数のNPOがそれぞれの価値観にしたがって活発に活動し、人々が自発的な意志で寄付やボランティアをしていることだろう。義理や付き合いの寄付ほどつまらないものはないことは肝に銘じよう。



ヒント! その4

蓄積した情報を利用する

単年度役員制などで 難しい情報の継続・蓄積を センターのデータベースで確保

JC(青年会議所)ではこれまで「まちづくり」を中心に幅広い活動を重ねてきました。しかし、さらに地域社会

びわこネットワークサロン



にしっかりと根を張った息の長い活動にするためには、地域で活躍するさまざまなボランティア団体とネットワークし、互いに思いを交換することが大切だ思うようになりました。

しかし、役員が1年交代というシステムのJCには他分野の団体情報の蓄積が少なく、継続的な活動に不向き。その点、淡海ネットワークセンターに蓄積された県内ボランティア団体の情報が役立ちました。

びわこボランティアネットワーク委員会
委員長/八田大作

センターからの①・②・③・④

センターではデータベース化された活動団体情報をはじめ新聞スクラップ、図書、雑誌、県内外のユニークな活動事例・情報等の収集、提供を進めています。



出口正之 (でぐち・まさゆき)
総合研究大学院大学教授

■1955年福岡市生まれ。大阪大学人間科学部卒業後、サントリー(株)入社。米国ジョン・ホプキンス大学国際フィランソロピー・フェロー、サントリー文化財団事務局長を経て、現在、国立総合研究大学院大学教育研究交流センター教授。

SPOTLIGHT スポットライト



環境・福祉・まちづくり…県内にはいろんな分野でキラキラ元気に活動される団体やグループがいっぱい！
毎回4つのグループにスポットライトをあて、その活動をご紹介します。



「写真提供・読売新聞社」

古い町家を通して「昔からの庶民の普通の生活」について考えてみませんか？

大津の町家を考える会（大津市）

大津の町家を考える会は町を歩いて面白いものを発見しようという「大津考現学倶楽部」を母体に生まれました。それだけに、町並みの保存・整備を声高に主張する「運動」ではなく、古い町家を通して「昔からの庶民の普通の生活」について楽しみながら共に考えていく

のが特徴です。町の活性化は「整理」よりも「人が集まること」だから、保存のための保存ではなく、古い町家を再利用して町の活性化に役立てては！が会の基本的な考え方です。活動の第一弾として6月に機関紙「長等発！町家研究」1号を発行さらにこのほど「大津町家マップ・中央学区編」をリリースしました。会員たちが実際に町を歩いて調査した約100軒の古い町家を写真と解説付きでマップ化。次は門前町の要素を持った長等学区編のマップづくりに挑戦する予定です。

温暖化防止京都会議を「お祭り」に終わらせないために——学生・市民のための地球温暖化連続講座

12月に京都で開かれるCOP3（気候変動枠組み条約第二回締約国会議II温暖化防止京都会議）に向けて設けられた勉強会。「酸化炭素の増加による地球温暖化問題は、新聞に登場しない日はないといってもいいほど関心が高まっています。でも、改めて「一体何がどうなっているのか」「何がどうなっているのか」と問われ、「さてどうしようか。」

「このままではCOP3は単なるお祭り騒ぎで終わってしまつ。地球温暖化問題の基本的な事柄をきちんと理解しておく場が必要だ」ということで、竺文彦龍谷大学助教授ら4人の大学教員の呼び掛けによって、この連続講座が生まれました。

講座は「地球温暖化と琵琶湖の雪」「農業と地球温暖化」「地球環境のためのエネルギー対策」「環境問題と環境教育」「生物との共生」といった学術的なものから、「COP3にむけての市民環境アクションのすすめ」「地球環境問題と暮らし」「グリーン購入」など実生活に即したもので幅広く設定。講師は大津市教員や生協、県庁の専門家です。期間は8/9～11/22。無料でたれでも参



▲ 竺文彦助教授

加OK。お問い合わせはファックスかはがきで「地球温暖化」に関する連続講座実行委員会に下記連絡先まで。ぜひご参加下さい。

連絡先

学生・市民のための地球温暖化連続講座実行委員会
大津市瀬田大江町横谷1-5龍谷大学REC
TEL (077) 543-7848 FAX (077) 543-7771

連絡先

大津の町家を考える会／安楽好正
大津市三井寺町3-40
TEL・FAX (077) 525-4290

◀「大津町家マップ・中央学区編」（A～Dの4種類あります。）
このマップは淡海ネットワークセンターの情報コーナーでもご覧になることができます。

学生・市民のための地球温暖化連続講座
次回告知

- 日時 ● (1) 11月 8日(土) 14:00~16:00
(2) 11月22日(土) 14:00~16:00
場所 ● (1) 龍谷大学瀬田学舎REC2F
(2) 滋賀県立大学交流センター
内容 ● (1) グリーン購入
(2) 地球温暖化と琵琶湖の雪



▲ 講座風景

本当の“知の醍醐味”と出会える！ 専門家を囲んで議論と酒食の交流の場

——彦根と遊ぼう 大人の学校 夜楽(彦根市)



大人の学校

「夜楽」は彦根青年会議所が主催する知のサロン。といっても、単なる講演会や勉強会ではありません。江戸の町家を再現した本町の夢京橋界隈。夜の料理屋に席を取り、20名ほどの受講生が講師を囲んで軽い食事を共にしながら議論を交わす……本当の“知のだいご味”が満喫できる学びの場です。

日高敏隆滋賀県立大学学長の「利己的でいいんじゃない」、米田康男タイニック・アストロパーク天究館館長の「地球発見」、落語家・桂三風さんの「笑顔の中に熱いメッセージを」……など登場するテーマは実に多彩。フリージャ



「ナリストの木下明美さんの「個性自立論」では、ホンネの意見が盛んに飛び交います。自由で楽しい雰囲気は知的サロンを超え、もはや知の遊び場！
この夜楽、一九九二年の町づくり

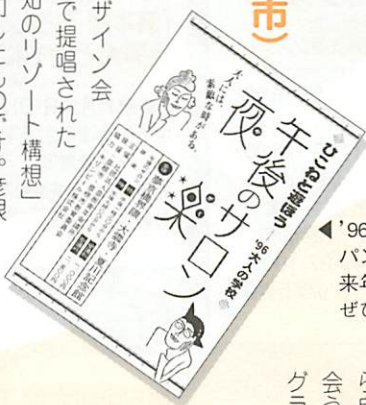
隣のおじさん、おばさんの立場で “心を病む人”たちと交流

——滋賀メンタル友の会

心を病む人たちが地域社会の中で当たり前前に生きて行けるよう、ボランティア(市民)でなければできない活動をしよう……滋賀メンタル友の会はこんな思いで発足しました。

これまで精神障害者の治療と社会参加は「医師」と「当事者」の二者で語られてきましたが、この間に「市民」が入らないと本当の社会復帰はできないと考えたからです。活動の柱は月一回の「サロン」。「当事者」「家族」「ボランティア」の三者が同じ目線、立場で集まいます。キャッチフレーズは「何もしないこと。まず『し』なければならぬ」という義務感や使命感から自由になり、裸の人間として出会うのがねらいです。事前にプログラムは用意しません。「隣のおじ

▼'96の「夜楽」のパンフレットです。来年も開催します。ぜひご参加下さい。



デザイン会
で提唱された
「知のリゾート構想」
に即したものです。彦根の街全体を知的博物館と位置付け、すべての市民が生涯学習可能な環境づくりの一環としてスタート。そのユニークさと評判のよさから、青年会議所のイベントを対象にした各種賞を総なめにしました。

夜楽に参加できない人たちのために95年からは「午後のサロン」も開かれています。

連絡先

(社)彦根青年会議所 彦根市中央町3-8
TEL (0749) 22-7522 FAX (0749) 22-9018
ホームページアドレス <http://www3.biwako.or.jp/hikonejc/>

▼代表の摂津さんと
広報担当の植田さん



▼滋賀メンタル友の会発足
記念フォーラムの冊子です。



さん、おばさん”として参加、ゲームをしたり卓球をしたり、話をしたり……。当事者はもちろん、参加者みんなが心のガードをはずして楽しむ場となっています。
さらに2カ月に1回、会報「白虹」を発行。会員の「書きたいこと、話したいこと」を中心に当事者からの投稿もあり、心癒され励まされる文集たと読むのを楽しみにしている人も多いため。

一方で精神科医を囲んだ勉強会や各種研修会にも参加して専門の勉強も進めています。

精神障害者のつどい

日時 ● 12月7日

午前11時~午後3時30分

場所 ● ひこね市文化プラザ
メッセホール

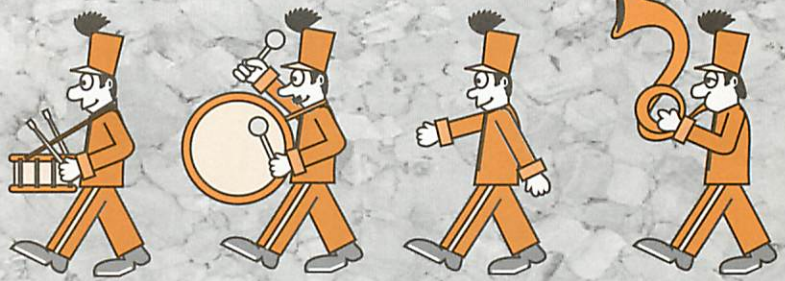
連絡先

滋賀メンタル友の会 事務局
草津市南笠町深谷66
滋賀県立精神保健総合センター内
TEL (077) 567-5010



皆さんの活動をより多くの方に知っていただくための伝言板です。情報をお待ちしております

11月→12月



識の共有

とちの実会

「女と男とのフォーラム」 講演「まつりと女性」・グループトーク

日時●11月5日(水) PM1:30~4:00
場所●近江八幡市立図書館
お問い合わせ先●0748-36-5547
近江八幡市人権女性室
とちの実会/喜多尾

「抱きしめて BIWAKO」10周年記念事業 11月8日 みんなやさしく…!

日時●11月8日(土) PM3:00~5:30
場所●しがぎんホール
内容●記念講演会(同日「抱きしめて BIWAKO」写真展、第一びわこ学園見学会も開催)
お問い合わせ先●077-566-0701
「抱きしめて BIWAKO」10周年記念事業実行委員会

金子満雄講演会

「右脳ってなあに ~子育てとボケ予防の深いつながり~」

日時●11月8日(土) 開場13:30 開演14:00
場所●滋賀会館
入場料●1,000円
お問い合わせ先●077-567-8998
滋賀県おやこ劇場協議会

第2回たかしま六郷サミット 六郷フェスティバル

日時●11月16日(日) 11:00~16:00
場所●県立安曇川文化芸術会館とその周辺
お問い合わせ先●0740-25-4207
たかしま六郷塾
(社)高島青年会議所

芥川賞選考委員

小説家 黒井千次氏講演会 「小説のできるまで」

日時●11月22日(土) PM2:00~
場所●米原中央公民館
参加料●1,000円
お問い合わせ先●077-527-2862
滋賀県読書グループ連絡協議会

滋賀大学国際シンポジウム'97

~環境問題の解決を目指した 環境教育と情報支援システム~

日時●11月22日(土) 9:10~18:00
23日(日) 9:20~17:45
24日(月) 14:00~16:00
場所●22・23/大津市生涯学習センター
24/ミシガン州立大学連合
日本センター(彦根市)
お問い合わせ先●0749-27-1005
滋賀大学国際シンポジウム'97実行委員会

【この人と語る】新しいかたちの講演会

「濱本捷子さんの生き方/ 盲導犬とともに」

日時●11月30日(日) PM1:00~4:00
場所●大津市生涯学習センター
視聴覚室
お問い合わせ先●077-524-8282
おおつ21世紀塾/赤澤

おとなのための おはなし会

~日本や世界の民話などの 語りを聞いていただきます~

日時●11月30日(日) PM1:00~
場所●大津市民会館
(公民館大会議室)
お問い合わせ先●077-524-4120
大津おはなしのとりば/岸本

化の発信

湖族の郷・郷人劇第5弾

流星の彼方に 壺田源兵衛ものがたり

日時●11月2日(日) 開場13:00 開演13:30
場所●北部地域文化センター
入場料●1,000円
お問い合わせ先●077-572-0222
壺田市民センター内公民館
「湖族の郷事務局」

シューベルト生誕200年記念 まちかどサロン・コンサート

日時●11月16日(日) 開演14:00
場所●大津祭曳山展示館
入場料●大人1,800円 高校生以下900円
お問い合わせ先●077-523-2709
まちかどサロンコンサート事務局/宮本
077-521-1013 曳山展示館

第5回和太鼓 TAO 定期演奏会

共演 和太鼓集団「雷太鼓」

日時●11月16日(日)
開場13:00 開演13:30
場所●守山市民ホール
入場料●大人1,500円
学生・心身障害者1,000円
お問い合わせ先●077-552-2005
「雷太鼓」/中川

第2回 湖国を描く絵画展巡回展

日時●10月31日(金)~11月16日(日)
場所●滋賀県立長浜文化芸術会館
◆
日時●11月21日(金)~11月27日(木)
場所●しがぎんホール
お問い合わせ先●077-522-8369
(財)滋賀県文化振興事業団事務局
/小林

お祭りミュージカル

民族歌舞団 わらび座 ヤンタ森へ行く ーあ!あ!あ!あれなんだあ!ー

日時●11月29日(土) 開演18:30
場所●大津市民会館
入場料●一般3,000円 会員無料
お問い合わせ先●077-525-4578
大津おやこ劇場

長浜ギター・マンドリンアンサンブル 第10回記念定期演奏会

日時●12月7日(日) 開場13:00 開演13:30
場所●長浜市民会館大ホール
入場料●500円
お問い合わせ先●0749-63-9321
長浜ギター・マンドリンアンサンブル
事務局/木野

Kiss Me Santa展 2

日時●12月6日(土)~25日(日)
平日16:00~19:00
土・日11:00~19:00 ※(月)定休
場所●OPEN SPACE れがーと
(甲西町梅影町4-2)
お問い合わせ先●0748-75-7740
甲賀郡障害者生活支援センター
「OPEN SPACE れがーと」

1月~2月の 伝言板情報募集中

日時・場所・問い合わせ先等を明記の上、FAXまたは郵送でセンターまでお寄せください。
(11月30日締切です)

「私たちがひらくこれからの地域社会
—新しいパートナーシップを考える—」

結果報告

去る9月13日（土）に県立文化産業交流会館において、淡海ネットワークセンター設立記念フォーラム「私たちがひらくこれからの地域社会

—新しいパートナーシップを考える—」を開催しました。I部では、県内で市民活動をされる6団体の方々による活動内容の発表とそれを受けてのディスカッション、II部では参加者が自由に交流できる交流会を、参加者の1分間スピーチなども織りまぜながら開催しました。

県内各地からI部は270人、II部は95人の方に参加いただき、当日の運営には地元の米原アミティの方を始め多くの方に、ボランティアでお手伝いいただきました。本当にありがとうございました。

以下当日のアンケートの中から「パートナーシップづくり」についての意見をいくつか紹介します。皆さんの意見もセンターにお寄せ下さい。

●住民・行政・企業の関係の中で条件変動の最も大きな企業の関わりが難しく、この点をどうあるべきか考える必要があると思う。

●人に何をしてほしいかではなく、自分に何ができるか、他人とどのように手を結べるかということを考える必要がある。

●企業の社会貢献のためにも次回のフォーラムは企業の参加を働きかけてほしい。

●行政・住民・企業のパートナーシップは必要であるが、その内容、課題により比重ややり方が違い、工夫の必要がある。

●パートナーシップについていろんな会合に参加しているが、やはり考えるよりも実際につくものだと感じている。

●「行政」の考え方、「行政」の取り組み方向をまず考えるべきだと感じた。

※このフォーラムの詳しい内容については報告書を作成しますので事務局までお問い合わせ下さい



伝言板



交流 ネットワーク

湖北の山にブナを植える会 ブナについての学習会・ 情報交換会

日時●11月4日（火）
11:00～15:00
場所●伊香郡木之本町杉野
「長寿庵」
お問い合わせ先●0749-86-3270
湖北の山にブナを植える会
事務局/堀江

「本と子育て」 本の選び方

日時●11月22日（土）
AM10:00～11:30
場所●甲南町公民館
お問い合わせ先●0748-86-3036
甲南町公民館/田中

県立女性センター施設ボランティア 「ひまわり会」10周年記念事業 施設ボランティア 交流集会

日時●11月29日（土）
10:00～15:45
場所●滋賀県立女性センター
大ホール
お問い合わせ先●0748-37-3751
滋賀県立女性センター内
施設ボランティア交流集会
実行委員会係

農業小学校フォーラム

日時●11月30日（日）
PM1:00～5:00
場所●栗東歴史民族博物館
お問い合わせ先●077-558-0339
農業小学校をつくる会/関口

おもいやりフェスタ'97 in 湖北

日時●11月9日（日）
9:50～15:40
場所●長浜豊公園 自由広場
お問い合わせ先●0749-63-2400
（社）長浜青年会議所

茜トークサークル 第36回例会 （死生学の勉強会）

日時●11月29日（土）
PM1:30～4:00
場所●大津市生涯学習センター
参加料●500円
お問い合わせ先●077-522-6897
茜トークサークル事務局

三県フォーラム

福井・滋賀・三重の三県の県民が集まって、環境・福祉・まちづくりなどの幅広い市民活動をテーマに交流し、語り合うフォーラムを開催します。

日時●11月30日（日）11:00～17:00
場所●全体会:草津市役所 大ホール
分科会:草津市内各所
交流会:ホテルポストンプラザ草津
内容●全体会:基調講演
テーマ

「地域の伝統と新しい市民社会」
講師 山岡義典氏
分科会:10の分野で開催

①環境 ②福祉 ③まちづくり ④防災
⑤国際貢献 ⑥男女共同参画 ⑦教育
⑧市民活動入門 ⑨行政・企業・市民
のパートナーシップ ⑩文化・芸術・
スポーツ

参加料●1,500円（昼食代含む）
参加者交流会 3,000円
お問い合わせ先●077-528-3312
滋賀県企画県民部企画課内
実行委員会事務局まで

運営スタッフ募集中!

講師の山岡氏 ▶



わくわく市民活動ゼミナール 受講生募集中!!

最近、市民活動やNPOが社会の関心を集めています。市民活動は、多様な自由な発想、柔軟性やきめ細かさ、先駆性といった特性を持ち、これからの地域社会の新たな担い手として注目されています。

淡海ネットワークセンターでは、こうした市民活動のより一層の広がりを支援する取組みを進めていますが、その一環として「わくわく市民活動ゼミナール」を開催します。今年度は、市民活動やNPOに関する基礎的な情報や全国的な動き、さらに活動を進める上での合意形成を図るための技法をテーマに、次の内容で開催します。多数の参加をお待ちしています。



受講料●無料 定員●毎回70名
申し込み方法●氏名、連絡先住所、電話番号、受講希望科目を記入の上、11月3日(月)【必着】までに郵送かファックスで淡海ネットワークセンターまでお申し込みください。

■第1回 市民活動の意義と役割

講師●山岡義典さん
(日本NPOセンター常務理事・事務局長)
日時●1997年11月8日(土) 13:30~16:00
場所●草津商工会議所コミュニティホール

■第2回 市民活動促進のための法制度をめぐる議論

講師●兩宮孝子さん(松蔭女子短期大学教授)
日時●1997年12月13日(土) 13:30~16:00
場所●彦根勤労福祉会館 大ホール

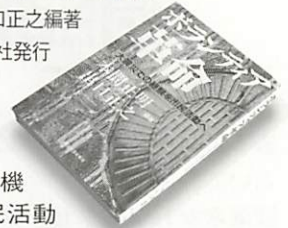
■第3回 市民活動のためのワークショップ入門

講師●世古一穂さん
(参加のデザイン研究所代表)
日時●1998年1月10日(土) 13:30~16:00
場所●つがやま荘 ロイヤルホール(守山市)

市民活動に関心のある方へ おすすめ図書

■「ボランティア革命」

本間正明・出口正之編著
東洋経済新報社発行



阪神・淡路
大震災を契機
とした市民活動
の流れをとらえ、新
しい「市民社会」実現の可能性を探っている。

1996年1月第1刷発行

■「NPOとは何か」

電通総研編
日本経済新聞社発行



NPOに関
する基礎を理
解する格好の書
であり、NPOのこれ
からの社会におけるあり方を分析している。

1996年2月第1刷発行

●センターの情報コーナーをご利用下さい
情報コーナーにはボランティア、まちづくり、市民活動に関する図書が約500冊あり、1人3冊まで2週間貸し出しています。上記のおすすめ図書も置いてあります。また、NGO、NPO、助成財団に関する資料、まちづくり等に関する雑誌約10誌、新聞記事のスクラップ、県内・県外の活動団体のニュースレターなどの閲覧もできます。

淡海サロン主催者募集

新しい仲間と集まって
議論しよう

〇〇地域の活性化
を考えたい

ボランティアグル
ープを立ち上げたいな

交流会を開きた
いけど予算がた
りないな…



はじめの一步 応援します

～淡海サロンを開きませんか～

●テーマは自由

地域づくりや環境保全など県民の皆さんの自主的な社会活動をテーマにするものならば何でもOK!

●お申込法は簡単

淡海サロン開催企画書を添えて淡海ネットワークセンターに申込書を提出してください(申込多数の場合は審査があります)。申し込みは12月中です。

●開催費の一部援助

会場費、ゲストのお礼、開催案内ピラの作成費の費用を、1回あたり10,000円まで援助します。3回30,000円が上限です。

編集後記

秋色の「おうみネットNO.2」、いかがでしたか?

いよいよ今月8日からは3回講座のわくわく市民ゼミナール、略して「わくゼミ」が始まります。わくわくするような出会いがきっとあると思います。ぜひご参加ください。

先月、対人地雷の全面禁止運動をしてきたNGOとその代表者がノーベル平和賞を受賞したことが話題になっていました。また12月には地球温暖化防止京都

会議も始まり、ますます市民パワーの高まりを感じる今日この頃です。

今回もスポットやトピックスを始め多くの方に協力いただき、本当にありがとうございました。次号は来年1月発行です。皆さんからの情報をお待ちしております。またこの「おうみネット」のご意見、ご感想もお寄せ下さい。

編集ボランティア募集中

「おうみネット」を一緒につくってみませんか。次号の編集会議は11月末頃の予定です。あなたのセンスでさらに充実した内容にしてください。詳しくは、淡海ネットワークセンターへ。

077-524-8440 (担当/福田)

淡海ネットワークセンター

(財)淡海文化振興財団 / 〒520 大津市打出浜14-15

TEL 077-524-8440

FAX 077-524-8442

E-mail ohmi-net@mx.biwa.or.jp

右記の日時に
ご利用いただけます。

月曜日と祝祭日の翌日を除く毎日(12/29~1/3を除く)
火~金曜日/9:00~19:00 土・日曜日、祝祭日/9:00~17:00

お気軽に
ご連絡ください

